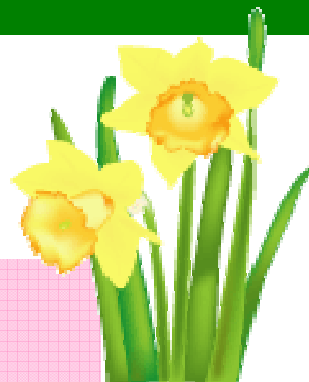


お茶の水女子大学

日本語文化学会



第40回研究会

2010年7月10日(土) 正門からお越してください

お茶の水女子大学 共通講義棟1号館3階

参加費: 500円 (予約不要※直接会場までどうぞ)

①開会式・総会・ポスター紹介 午後1時30分～ 共通講義棟1号館304教室

②ポスター発表 午後2時～2時50分

- 1)403教室: 「地域日本語学習支援の談話分析—ことばの機能と発達を中心に—」 野々口ちとせ (東京国際大学)
「多言語多文化共生社会を築く共生日本語教育の可能性—やりとり分析とPAC分析による検討—」 半原芳子 (AOTS横浜研修センター)
- 2)404教室: 「子どもの教科学習支援における母語話者支援者の参加の可能性」 宇津木奈美子 (お茶の水女子大学大学院生)
「対話に着目した発音ピア・モニタリング活動の可能性—言語生態の保全・育成を目指して—」 房賢嬉 (お茶の水女子大学大学院生)
「大学院予備教育とする「アカデミック日本語教室」の提案」 張瑜珊 (お茶の水女子大学大学院生)
<休憩: 10分>

③研究発表 午後3時～5時10分(各発表とも40分ずつ)

	3時～3時40分	3時45分～4時25分	4時30分～5時10分
第1分科会 301教室	「複合動詞の意味推測における文脈量と第二言語習熟度の影響」 谷内美智子 (国際交流基金日本語試験センター)	「韓国語「반다/badda/」に対する認識と日本語授受補助動詞の習得の関係—中国人朝鮮語母語話者と韓国語母語話者を対象に—」 朴 錦女 (首都大学東京大学院生)	「空間—時間メタファーの普遍性と相対性—<上/下><前/後>の時間表現の日中対照研究」 徐 蓮 (お茶の水女子大学大学院生)
第2分科会 302教室	「中国の公立中学に在籍する日本人生徒の二言語の発達と文化的アイデンティティ」 付 傑 (東京学芸大学教育学大学院生)	「言語少数派の子どもを対象とした母語による教科学習支援の実態—子どもの母語による読み書きに注目して—」 劉 雲霞 (お茶の水女子大学大学院研究生)	「女子高校生の「体言止め」に見る発話の受け継ぎと会話構造」 高岸美代子 (お茶の水女子大学大学院生)
第3分科会 303教室	「中国における持続可能性日本語教育の試み—ピア・レスポンスを取り入れた中級作文クラスを対象に—」 劉 娜 (お茶の水女子大学大学院生)	「地方小都市における日本語教室—日本人と外国人の関係性を中心に—」 市川恭子 (桜美林大学大学院修了生)	

④総括(各分科会の報告) 午後5時15分～

《交流会》 午後6時より

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

Fax: 03-5978-5211

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://www.geocities.jp/gen_bun/